

平成 31 年 2 月 25 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社  
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂  
(コード 3121 東証 2 部)  
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年  
(TEL 03-5224-4900)

## I Vホールディングス株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、本日、見守り型介護ロボットの開発と販売を行う I Vホールディングス株式会社と、業務提携契約を締結することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

### a. 提携の理由

弊社は、平成 28 年 11 月に I Vホールディングス株式会社に出資し、以後、同社は、社会問題となっている、1 人暮らしやお年寄りの生活を守るため、独自の見守り型介護ロボットを進化させてまいりました。

現状、同社は、2017 年 7 月末に大手 FM 局グループと業務提携契約に正式に調印し、独自のデジタルラジオ波を占有活用した在宅介護用見守りシステムを開発し、社会インフラとして、東証一部上場大手電機メーカー系システム会社の全面バックアップのもと、各自治体を通じ、同システムの普及をはかっております。

この在宅介護用見守りシステムは、デジタルラジオ波を通じて、1 人暮らしやお年寄りの居宅に設置する受信機と、見守り側を結ぶものです。災害情報、緊急速報、生活情報など、見守り側から居宅への情報提供だけでなく、居宅から見守り側に対する双方向の情報発信により、在宅のお年寄りの異常をすぐに感知し、対応することが可能なものであります。電話回線やインターネット回線でなく、占有のデジタルラジオ波を活用することにより、スピーディかつ正確な情報通信を行うことができます。

また、大手警備会社との連携により、サービスの拡充と普及の促進をはかるものであります。

今後、ますます高齢化社会が進展に伴い、ますます必要となってくる介護士及び看護師が不足する現状、同社の見守り型介護ロボット及びシステムは必要不可欠なものとして、各自治体も喫緊の対応を迫られております。

今般、当社は、I Vホールディングス株式会社と提携し、当社のリソースを活用し、社会的に求められている、I Vホールディングス株式会社の在宅介護用見守りシステムの普及をはかることとしたものであります。

### b. 提携の内容等

当社は、同社のシステムの、医療団体や老人介護施設等に向けての販売営業促進に力を入れてまいります。

当社は、函館の介護施設の保有や、愛媛大学医学部附属病院にて、給食事業の現場責任者が愛媛県栄養士会の副会長を兼ねるなど、患者様の病状や体調にあわせた病院食を提供する事業を通じ、深く医療や介護に関わっており、医療や介護並びにその周辺にさまざまなパイプを有しており、これらのリソースを活用し、I Vホールディングス株式会社の在宅介護用見守りシステムの普及をはかってまいります。

c. 提携の相手先の概要

(1)名称	I Vホールディングス株式会社
(2)所在地	東京都千代田区隼町2-13
(3)代表者	代表取締役 錦織 一裕
(4)事業内容	不動産開発および運営
(5)資本金	金 4,991 万円
(6)設立年月日	平成 27 年 3 月 23 日
(7)当社との関係	平成 28 年 11 月 25 日付で、2.0%出資いたしました。その他に人的、資本的又は取引関係はありません。また、関連当事者に該当いたしません。
(8)財政状態及び経営成績	I Vホールディングス株式会社の意向により非開示とさせていただきます。

d. 今後の見通し

本件により、I Vホールディングス株式会社の在宅介護用見守りシステムの販売を通じ、中長期的な当社の業績に寄与するものと考えておりますが、現段階におきましては、当面の業績に与える影響は軽微であると考えており、業績に重要な影響を与える事象が生じましたら、改めて開示させていただきます。

(参考) 当期連結業績予想 (平成 30 年 11 月 9 日公表分) 及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 31 年 3 月期)	2,500	420	270	500
前期連結実績 (平成 30 年 3 月期)	1,794	△29	△156	△134

以上